

大阪大学大学院理学研究科博士前期課程学生募集要項 大学に3年以上在学する者に係る特別選抜 (物理学専攻・宇宙地球科学専攻) <2026年4月入学>

1. 大学院学生の受入方針（アドミッション・ポリシー）

大阪大学及び理学研究科のアドミッション・ポリシーについては、下記ホームページ（QRコード利用可能）を参照してください。

https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/admission_policy



理学研究科各専攻の学位プログラム（教育目標、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー）については、下記ホームページ（QRコード利用可能）を参照してください。

https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions_d/#02



2. はじめに

理学研究科及び各専攻の詳細については、下記ホームページを参照してください。

理学研究科	https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/
物理学専攻	https://www.phys.sci.osaka-u.ac.jp/index-jp.html
宇宙地球科学専攻	https://www.ess.sci.osaka-u.ac.jp/

3. 選抜方法等（専攻別募集人員・試験日時・試験場・選抜方法）

専攻	物理学	宇宙地球科学
募集人員 ※①	若干名	若干名
試験日時	2026年1月19日（月）以降、各専攻の定めるところにより行います。	
試験場	理学研究科（豊中キャンパス）内で行います	
選抜方法	筆記試験、口頭試問及び学業成績等を総合して行います。 なお、実施内容については、専攻ごとに異なります。試験の内容、実施時間及び試験場等の詳細は各専攻から通知します。	

※注意

①試験の成績によっては、募集人員にかかわらず合格としないことがあります。

4. 合格者発表等

合格者発表日時：2026年2月13日（金）13時

入学手続日時：詳細は、「合格者受験番号一覧表」郵送時に同封する入学手続案内文書でお知らせします。

※注意

合格者発表は、指定した日時に理学研究科A棟1階正面玄関において合格者受験番号の掲示により行います。（理学研究科ホームページへの掲載は行っておりません）。

発表後、受験者全員に「合格者受験番号一覧表」を郵送します。また、合格者には合格通知書を同封します。なお、合否に関する問い合わせには応じません。

5. 不測の事態が起こった場合について

不測の事態が起こった場合、入学試験の形態を変えたり、実施を延期したりすることもありますので、理学研究科や志望専攻のホームページで必ず確認してください。ホームページのURLは「2. はじめに」を参照してください。

6. 出願時の注意事項

「7. 出願資格(1)」で本入学試験に合格し入学する場合は、3年次早期卒業見込み者を除き、学部を2026年3月31日で退学することになりますので、十分確認の上、受験および入学手続を行ってください。

7. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者が、出願できます。

- (1) 2026年3月31日において大学又は専門職大学に3年以上在学している者で、本研究科において、事前審査の結果に基づき所定の単位を優秀な成績で修得する見込みがあると認めたもの
※2026年3月に大学又は専門職大学を卒業見込みの者（3年次早期卒業見込みの者は除く）は本選抜に出願することはできません。
- (2) 外国において、学校教育における15年の課程を修了した者又は2026年3月31日までに修了見込みの者で、本研究科において、事前審査の結果に基づき所定の単位を優秀な成績で修得する見込みがあると認めたもの
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者又は2026年3月31日までに修了見込みの者で、本研究科において、事前審査の結果に基づき所定の単位を優秀な成績で修得する見込みがあると認めたもの
- (4) 我が国において、外国の大学（専門職大学に相当する外国の大学も含む。）の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2026年3月31日までに修了見込みの者で、本研究科において、事前審査の結果に基づき所定の単位を優秀な成績で修得する見込みがあると認めたもの

8. 事前審査

「7. 出願資格」(1)の出願資格により事前審査を受ける者は基礎資格として次の(1)及び(2)の要件を、「7. 出願資格」(2)～(4)の出願資格により事前審査を受ける者は基礎資格として次の(2)の要件を満たす必要があります。

(1)出願時において、大学の3年次に在学中の者

(2)大学院の就学に必要な基礎的な授業科目の単位をすべて修得する見込みがある者

上記の基礎資格を有する者は、次の書類を2025年12月10日（水）までに理学研究科大学院係に提出してください。

なお、郵送による場合は追跡可能な方法で送付し、封筒の表に「博士前期課程特別選抜〇〇専攻事前審査書類在中」と朱書きのうえ、期限までに必着とします。（宛先は「14. 書類提出先・不明点等の照会先」参照）

提出書類	留意事項
事前審査希望申請書	本研究科所定の用紙に記入してください。
研究分野等希望調書	
学業成績証明書	事前審査申請時現在のもので、所属大学の学部長（学長）名等で発行された（該当する学校機関の公印等が入った）日本語又は英語による証明書を提出してください。 大学に編入した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。
在学証明書	事前審査申請時現在のもので、所属大学の学部長（学長）名等で発行を要します。在学証明書は日本語又は英語による証明書を提出してください。
レターパックライト 1枚 (審査結果送付分)	レターパックライト(430円)は、郵便局窓口、コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所（一部を除きます）で購入してください。 「お届け先」欄には出願者の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入してください。「ご依頼主」欄は空白としてください。 ※「ご依頼主様保管用シール」は剥がしたり記入したりしないでください。※海外から応募する場合は、提出不要。

事前審査の結果は、2025年12月22日（月）までに本人宛通知します。出願の資格が認められた者は、募集要項に基づき所定の出願手続を行ってください。

9. 出願手続等

出願しようとする者は、指定された書類を揃えて、理学研究科大学院係（A棟1階）の窓口で提出するか、又は大学院係宛郵送してください。郵送により出願する場合は、必ず書留速達郵便とし、封筒の表に「博士前期課程特別選抜〇〇専攻入学願書在中」と朱書きしてください。

(1) 出願期日 2026年1月5日（月）～1月8日（木）

窓口受付時間：9時30分～11時30分、13時30分～15時00分

※出願期日後に到着したものは受理しません。ただし、1月7日（水）までの消印のある書留速達郵便に限り、期日後に到着した場合でも受理します。

(2) 検定料 30,000円

1. 所定の検定料振込用紙を使い、銀行振込(電信扱)により納入してください。

(納入期間：2025年12月10日（水）～2026年1月8日（木）)

※銀行（ゆうちょ銀行以外）の窓口で振込手続きをしてください。郵便普通為替・現金では納入できません。ATM（現金自動預払機）、ゆうちょ銀行からの振込みもできません。

※入学時に日本政府国費外国人留学生として在学する場合は、検定料の納入は不要です。

2. 検定料振込用紙に必要事項を記入し、検定料を添えて銀行窓口へ提出してください。振込手数料は各自で負担してください。
3. 振込後、検定料納入証明書（取扱銀行収納印のないものは無効）を切り離し、検定料納入証明書貼付用紙の所定欄に貼付してください。振込金（兼手数料）受領書は各自保管してください。
4. 大規模災害により被災した志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じます。免除対象者や手続方法の詳細は、理学研究科ホームページを参照してください。
https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions_d/
5. 振り込まれた検定料は原則返還しません。ただし、次の場合は返還します。
 - （1）出願書類を提出しなかった場合、又は受理されなかった場合
 - （2）検定料を誤って二重に振り込んだ場合
 - （3）納入不要者が誤って振り込んだ場合
 ※返還手続については理学研究科大学院係へ問い合わせてください。

(3) 出願書類

出願書類一式をダウンロードいただき、1 頁目の「出願書類チェックリスト」で確認してください。

10. 入学料及び授業料

- （1）入学料 282,000 円（予定）
- （2）授業料 年額 535,800 円（半期 267,900 円）（予定）

入学料及び授業料の納入時期、納入方法等の詳細については、別途入学手続案内文書送付（2 頁「4. 合格者発表等」参照）の際に通知します。

- ※1. 日本政府国費外国人留学生として在学する場合は、入学料、授業料とも納入不要です。
- ※2. 入学料・授業料の金額については、変更することがあります。
- ※3. 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

11. 注意事項

- （1）提出書類、封筒は全て、黒のインク又は黒ボールペン（消せるボールペンは使用不可）で記入するか、黒字で印刷してください。
- （2）出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- （3）入学願書の履歴、入学資格等につき虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても、入学許可を取り消すことがあります。
- （4）出願手続後は、記載事項の変更はできません。
- （5）障がい等のある者で、受験や修学に際して特別な配慮を必要とする者は、2025年12月10日（水）までに理学研究科大学院係へ問い合わせてください。
- （6）**受験票が2026年1月15日（木）までに届かない場合は、理学研究科大学院係へ必ず問い合わせてください。**
- （7）試験実施時期の社会情勢に鑑みて、集合しての筆記試験、対面での口頭試問等の実施が適当でないと認められる場合は、試験実施方法を変更する場合があります。詳細は、電子メール、理学研究科ホームページ、各専攻ホームページにて、変更が生じ次第、お知らせします。
- （8）試験室及び試験控室での録音・録画を禁止します。また、試験内容等を発信する行為も禁止します。
- （9）安全保障輸出管理について
 本学では「外国為替及び外国貿易法」に基づき「大阪大学安全保障輸出管理規程」を定めて貨物の輸出、技術の提供（人の受入を含む）について厳格な審査を実施しています。
 規制事項に該当する場合は、合格しても入学が認められない場合や、希望する教育が受けられない又は研究が実施できない等の制限がかかる場合がありますのでご留意ください。詳細については、ホームページを参照してください。
 （日本語）https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/secur_exp/outline
 （英語）https://www.osaka-u.ac.jp/en/research/secur_exp/outline

12. 個人情報の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。また、入学者については、「教務関係（学籍管理、修学指導等）」、「学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、「入試結果の集計・分析」、「入学者選抜方法の調査・研究」及び「学生支援関係（奨学金申請等）」のために利用します。
- (3) (1) 及び (2) で得られた個人情報は、上記のほか、「入学者選抜方法及び大学教育の改善」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画等）」のために利用することがあります。ただし、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。
- (4) 入学手続の業務を行うにあたり、一部の業務を外部の業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、出願時に提出していただいた個人情報の全部または一部を提供します。

13. 参考情報

長期履修学生制度について

この制度は、職業を有している等の事情により標準修業年限内での修学が困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定の延長期間を加えた期間に、計画的な教育課程の履修を認めるものです。長期履修が許可された場合、通常の修業年限（博士前期課程は2年間）において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に学期毎に均分して支払うことになります。ただし、授業料が改定された場合、または長期履修期間に変更があった場合には、授業料が見直されます。長期履修学生制度の詳しい内容については、理学研究科大学院係まで問い合わせてください。

14. 書類提出先・不明点等の照会先

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-1 大阪大学理学研究科 大学院係

TEL: 06-6850-5289 E-mail: ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp

事務取扱時間：平日の8:30～11:30、12:30～17:00（年末年始、夏季一斉休業時等を除く）

※大学院系の居室は理学研究科A棟1階です。

本募集要項に係る各専攻の研究内容及び指導教員

(2026年4月入学)

物理学	(1) 素粒子、重力、原子核構造・反応、物性、統計、初期宇宙などに関する理論。 (2) 高エネルギー物理学、素粒子反応・構造及び原子核反応・構造に関する実験と加速器開発。 (3) 固体、液体、気体の示す電氣的、磁氣的、光学的特性や超伝導、ナノサイエンス、極限物性、生物物理などに関する実験。 青木正治・浅川正之・浅野建一・石川貴嗣・板橋健太・岩田夏弥・梅原さおり・大岩 顕・大田晋輔・大野木哲也・兼村晋哉・川畑貴裕・木村真一・黒木和彦・工藤一貴・越野幹人・千徳靖彦・民井 淳・豊田岐聡・中野貴志・南條 創・新見康洋・西岡辰磨・野海博之・萩原政幸・花咲徳亮・兵藤哲雄・藤岡慎介・細貝知直・松田洋平・松野丈夫・吉野元 各教授 竹森那由多 准教授
宇宙地球科学	物理学的手法を基盤とし、宇宙・銀河・星・惑星・地球・物質・生命の起源と進化に関して、伝統的な天文学や地球惑星科学とは異なった視点から理論的・観測的・実験的および数値シミュレーションによる研究を推進しています。宇宙物理、X線や赤外線による天体観測、非平衡統計物理、理論鉦物物理、極限環境下の物性やソフトマター物理を駆使した地球惑星科学、太陽系の起源と進化、生命惑星進化等についての講義と研究指導を行います。出願にあたっては、あらかじめ志望研究室の代表者に必ず連絡してください。 桂木洋光・近藤 忠・住 貴宏・土屋 旬・寺田健太郎・長峯健太郎・波多野恭弘・松尾太郎・松本浩典 各教授